

(3) 学級経営の充実

A 人間関係づくり

【個人の育ちとして】

共感的な人間関係を通して、自己決定や他への貢献を経験することによって、自己存在感をもつことができるとともに、自己指導能力を高めることができるようにする。

【集団の育ちとして】

集団の一員として、よりよい集団をめざして主体的に取り組んだり、他と協調したりすることによって、集団のルールを内在化し、自他の成長のために協力することができる。

(1) 学級活動の充実

学級目標	・学級目標は、学級活動の時間に、担任と子どもたちが願いを出し合って決める。学級目標のもと、日常生活のきまりや行事等での具体的な取組を考えたり、定期的に振り返ったりすることを通して、学級目標の実現に向けて力を合わせることの楽しさや大切さに気づくことができるようにする。 ※今年度の重点的な取組
当番活動	・日直や清掃・給食当番などの当番活動は、学級生活を維持していくうえで不可欠な活動であることを自覚させ、どんな当番になっても学級のために活動できるようにすることを通して、責任感や勤労意識を育てる。
係活動	・自分もみんなも楽しくなるように創意工夫できる係活動を通して、自分が学級のために役に立っているという自己有用感を実感できるようにする。
話し合い	・課題を見出し、解決するために話し合い、合意形成を図ったり意思決定したりする活動を大切にすることを通して、多様な他者と協力してよりよい生活を自主的につくろうとする態度を育てる。 ※今年度の重点的な取組

(2) クラス遊び

・業間休みや昼休みには、子どもたちと担任が積極的にかかわるようにし、子ども同士・子どもと担任の人間関係が深まるようにする。

(3) 日常的な自分の取組の確認と振り返り ※今年度の重点的な取組

・「目指す学級」や「なりたい自分」、それに向かう具体的な取組について学期始めに話し合う。日々の授業にあたり、自分の取組について定期的に確認し、意識を継続させる。授業の最後に自分の取組について振り返ることで、自分の成長を自覚できるようにする。

(4) 交流活動の充実 ※withコロナの工夫が必要。

異学年交流	・異学年との交流活動を通して、親睦を深めるとともに、上級生の下級生に対する思いやりや下級生の上級生に対する親愛感や感謝の心を育てる。また、互いのよさや差異に気づくとともに、相手を尊重していこうとする気持ちを育て、人間関係を深める。
	・交流学年は1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生とする。
学年交流	・必要に応じて、学年集会をおこなう。また、学年での遊びや運動を計画し、実施する。
校園間連携 地域との交流	・校園間連携（小中・保幼小・保幼小中）では、それぞれの学年に応じた段階的な教育活動を実践することで、子どもたちのよりよい成長を支援する。 ・地域の方との交流（外部ゲストティーチャー）では、体験的な活動により、地域への愛着をもつことができるようにする。（詳しくは、「II-2-6～8 D 校園間連携 地域との交流」参照）

活動内容 （一昨年度実績をもとに、青字は昨年度の取組、実施月・時間・交流のあり方は変更あり）

月	活動名	ねらいと活動内容	担当	活動する時間	交流のあり方
4 ※1)	1年生を迎える会 ※ビデオで実施	1年生の名前を知り、縦割りクラスで仲良く遊ぶ。（例）じゃんけん列車・猛獣狩りに行こう等	5年	昼休み (ロング)	縦割り クラス
6	読み聞かせ ※中止	1年間交流するペアが互いに自己紹介し、上学年が読み聞かせをする。	上学年中心 特活	特活 (交流1)	交流学年
9 ※2)	みんなで遊ぼう ・全校遊び ※中止	交流する喜びを味わう。 (例) しんぶんクイズ	運営委員会	昼休み (ロング)	交流学年
12	わくわく フェスティバル ※クラスを 半分に分けて実施	2年生が1年生を招待して、つくったおもちゃで遊びを楽しみ、交流を深める。	2年	生活科	1・2年
1～2 ※3)	交流会をしよう（幼保） ※幼保は中止 ※2年と交流	幼稚園・保育園の園児に、読み聞かせをしたり、一緒に遊んだりする。	4年	総合	保幼 (年長)
2	新1年生体験入学 ※資料のみ配付	4月から交流する新1年生と遊んだり、学校案内をしたりする。	1・5年	特活 (交流1)	保幼 (新1年生)
3	6年生を送る会 ※ビデオで実施	感謝の気持ちを伝え合う。 ・プレゼント ・出し物 ・歌	運営委員会 5年	1時間 + 業間休み (児童会1)	全校

※1) 1年生を迎える会の計画運営は5年生が、1年生の誘導は6年生が行う。また、内容は1年生の呼称とみんなでできる簡単なゲーム等を体育館で行う。

※2) 全校遊びをするときの昼休みは、掃除時間も使ってロング昼休みとする。

※3) 昨年度までは幼稚園のみ。槌ヶ原ちどり保育園なら、呼べる可能性あり。要調整。